

会 議 の 経 過

開 会 午前10時00分

平成31年1月7日

議 長（佐藤孝悟君）

ただいまから、平成31年平泉町議会定例会を開会します。

平成31年度平泉町議会定例会が開催されるに当たりまして、一言ご挨拶を申し上げたいと思います。

まずは、新年明けましておめでとうございます。

1月会議の年頭に当たり、ご挨拶を申し上げたいと思います。

ことしは、4月1日には新元号の発表、そして、4月30日の天皇陛下の退位、そして5月1日には新しい天皇陛下の即位があることもあり、皆様におかれましては落ち着かない時期を過ごすことと思います。

また、ことしは地方統一選挙ということで、岩手県でも県知事をはじめとして他の9つの首長選挙、19市町村での議会選挙があります。そして、参議院ですが、参議院、衆議院ともに同時選挙の話もあり、そういうこともささやかれております。そんな意味では、大変選挙の大事な年と言ってもいいかと思えます。

さて、平泉町議会も残すところ1年と3カ月余りとなりました。去年は議会報告会ということで、各行政区での報告会並びに懇談会を開催したところでございます。多くの意見、要望を町民からいただいたところであります。議会としましても、そのような意見をしっかり受けとめ、議会活動に生かしてまいります。今後においても、そのような活動を通じ町民より身近な議会であることを目指したいと思えます。これからも開かれた議会、信頼される議会を目指して活動してまいりたいと思えます。

さて、3年前、議会は議会基本条例を策定し施行したところであります。この件に関しましては、もともと議会基本条例を策定することが目的ではなく、その後の活動が大事であることが問われておりました。そういう意味でも、今後におきましても、できることからやるということをもットーに議会改革を進めてまいります。

また、町に対しては、議会としての役割をしっかりと果たしてまいりたいと思えます。議員各位の特段のご協力をお願いいたしまして、年頭の挨拶にかえます。ことし1年、よろしく願いいたします。

次に、青木町長からご挨拶をいただきます。

青木町長。

町 長（青木幸保君）

平成31年第1回の会議に当たりまして、ご挨拶を申し述べさせていただきます。

新年明けましておめでとうございます。新たに希望を胸に新年をお迎えのことと思えます。

昨年は、町政のさまざまな課題に対し、積極的にご議論をいただき、さまざまな角度からお力添えをいただき、ご指導をいただきましたことに、改めまして感謝を申し上げる次第であります。

さて、平成31年、穏やかな新年の幕あけでありましたが、熊本地方では震度6弱の地震が発生し、本当にびっくりさせられました。幸いといえますか、比較的被害の少ない状況であったので、胸をなでおろしたところでもあります。当町にあっても、ことし1年無災害の、そういう年であるよう願ったところでもあります。

当町においては、企業誘致、そして産業の振興、教育の振興、高齢者福祉などなど、さまざまな課題を持っておりますけれども、住民福祉向上のためにさらに積極的に取り組んでまいります。議員各位のご指導とご支援、そしてご理解を賜りますことを切にお願いを申し上げますとともに、皆様方のご活躍とご健勝をご祈念申し上げ、さらには町民各位のご多幸をご祈念申し上げまして、挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしく願いをいたします。

議長（佐藤孝悟君）

次に、1月1日付で就任しました齋藤副町長から就任の挨拶をお願いいたします。

齋藤副町長。

副町長（齋藤清壽君）

新年明けましておめでとうございます。

さて、昨年の12月議会におきまして、議員各位の格別のご高配を賜り、議会のご同意を得、引き続き2期目の副町長の職を拝命いただいたところでございます。まことにありがとうございます。

青木町長も、2期目に入り、さまざまな諸課題に対し実りあるものになし遂げようとしているところでございます。この上は、微力ではありますが、青木町長をしっかりと補佐し、町の発展に寄与してまいりたいと思っておりますので、議員各位におかれましては、今後ともご忌憚のないご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。よろしく願いいたします。

議長（佐藤孝悟君）

次に、同じく1月1日付で就任しました岩淵教育長から就任の挨拶をお願いいたします。

岩淵教育長。

教育長（岩淵実君）

就任のご挨拶をさせていただきます。

さきの12月会議におきまして、平成27年4月より施行された改正地方行法に基づく新教育長としてご選任をいただき、年明けの1月4日、青木町長より任命をいただきました。

これまで6年9カ月、旧制度の教育行政の事務方として務めてまいりましたが、平成24年4月に就任するに当たって、この場において、子供たちが目を輝かせて学校生活を送り、教職員が意欲的に子供たちと向き合える学校にするために、そして、町民の皆さんが生涯学習や文化振興に積極的に参加しかかわる地域づくりにするため私ができることは、教育環境の整備に努めることとお話をいたしました。この間、教育委員会のあり方が問われる中、申し上げました教育環境の

整備を実現し、新たな平泉の教育をつくり出すための教育委員会としたいという思いで、教育委員の皆さんとともに意見を交わし合い、議員各位はじめ、多くの町民の皆様のご理解、ご支援をいただき、さまざまな教育施策を形にすることができました。これから新制度がスタートするわけではありますが、町民の皆様の教育に寄せる期待と願いに応えて、これまで積み上げてきた施策の成果をもとに、平泉の教育をさらに発展させるために、微力ながら努めてまいりたいと思っております。

現在、平泉町教育大綱の改定に向けての作業を行っております。今後は、指針となるこの教育大綱の具現化に向けて取り組むことが課せられた使命であると考えております。どうか議員の皆様はじめ、町民の皆様におかれましては、これまでも増してご助言、ご支援賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。よろしくお願いいたします。

議長（佐藤孝悟君）

ただいまの出席議員は全員です。定足数に達しておりますので、会議は成立しました。

これから1月会議を開きます。

日程に入るに先立ち、諸般の報告を行います。

本定例会1月会議に町長から追加提出された議案は、お手元に配付した議案送付書のとおり受理したので報告します。

次に、定例会1月会議に説明員として出席する者の職氏名を一覧表にしてお手元に配付しておきましたから、ご了承願います。

以上で、議長の諸般の報告を終わります。

これから本日の議事日程に入ります。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。この日程を進めることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（佐藤孝悟君）

異議なしと認めます。

したがって、この日程を進めることに決定しました。

直ちに本日の日程に入ります。

議長（佐藤孝悟君）

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第124条の規定によって、1番、氷室裕史議員及び11番、寺崎敏子議員を指名します。

議長（佐藤孝悟君）

日程第2、会期の決定の件を議題とします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日から12月26日までの354日間にしたいと思います。ご異議ありません

か。

(「異議なし」の声あり)

議 長 (佐藤孝悟君)

異議なしと認めます。

したがって、会期は、本日から12月26日までの354日間と決定しました。

議 長 (佐藤孝悟君)

日程第3、議案第1号、平成30年度平泉町一般会計補正予算(第6号)を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

青木町長。

町 長 (青木幸保君)

それでは、予算案件1件につきましてご説明をいたします。

議案書1ページをお開き願います。

議案第1号、平成30年度平泉町一般会計補正予算(第6号)でございます。

平成30年度平泉町の一般会計補正予算(第6号)は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億3,717万4,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ50億7,692万7,000円としようとするものでございます。

以上、提案いたしますので、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

議 長 (佐藤孝悟君)

以上で提案理由の説明を終わります。

お諮りします。

ただいま説明のあった議案については、担当課長の補足説明を求め、議決したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長 (佐藤孝悟君)

異議なしと認めます。

したがって、そのように進めることに決定しました。

本案について、担当課長の補足説明を求めます。

岩淵総務課長。

総務課長 (岩淵毅志君)

それでは、議案書1ページをお開きいただきたいと思っております。

議案第1号、平成30年度平泉町一般会計補正予算(第6号)につきまして、補足説明をさせていただきます。

それでは、1ページの裏をお開きください。

第1表、歳入歳出予算補正の補正額で説明をさせていただきますが、款項同額の場合は、項の

補正額で説明をいたします。

初めに歳入でございます。

13款国庫支出金、2項国庫補助金2,323万5,000円、これは町立小中学校への空調設置事業のためのブロック塀、冷房設備対応臨時特別交付金の増額でございます。

17款繰入金、2項基金繰入金6,803万9,000円、これは財政調整基金繰入金の増額でございます。

20款町債、1項町債4,590万円、これは町立小中学校への空調設置事業のための町債の追加でございます。

歳入合計補正額1億3,717万4,000円。

次に、歳出でございます。

10款教育費1億3,717万4,000円。

2項小学校費9,621万9,000円、これには小学校空調設置工事費9,559万円の増額が含まれております。

3項中学校費4,095万5,000円、これには中学校空調設置工事費4,039万2,000円の増額が含まれております。

歳出合計補正額1億3,717万4,000円。

次に、2ページをお開きください。

第2表、地方債補正でございます。

追加でございます。起債の目的は学校施設空調設置事業、限度額は4,590万円、起債の方法は証書借入または証券発行、利率3.0%以内。ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率。償還の方法、政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定する。ただし、町財政の都合により据え置き期間及び償還期限を短縮し、または繰り上げ償還もしくは低利に借りかえることができる。

以上でございます。ご審議のほどよろしくお願いたします。

議長（佐藤孝悟君）

以上で、担当課長の補足説明を終わります。

これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

8番、佐々木一治議員。

8番（佐々木一治君）

補正について1億3,000万円ということでございますが、この空調整備ということですが、この個数とその1校当たりどのぐらいかかるのか、これについて2点についてお伺いたします。

議長（佐藤孝悟君）

千葉教育次長。

教育次長（千葉幸一君）

平泉町立小中学校への空調設置事業についてでございます。

議案第1号の参考資料のほうで説明を申し上げたいというふうに思います。

平泉小学校17教室、長島小学校10教室、平泉中学校12教室、それぞれ普通教室及び特別教室において空調の設置を行うということで、事業費につきましては、小学校費で9,621万9,000円、中学校費で4,095万5,000円となったところでございます。合わせまして1億3,717万4,000円。

財源内訳といたしましては、ブロック塀冷房設備対応臨時特例交付金2,323万5,000円、地方債が4,590万円、一般財源6,803万9,000円ということで、1億3,717万4,000円となったところでございますので、よろしく申し上げます。

議長（佐藤孝悟君）

8番、佐々木一治議員。

8番（佐々木一治君）

ですから、1校当たりどのぐらいかかるのかということなんです。その個数はどのぐらいかということ、2点についてお伺いします。何個なのかということです。設置する空調設備、冷房機、エアコンです。

議長（佐藤孝悟君）

千葉教育次長。

教育次長（千葉幸一君）

詳細設計、これからになりますので、参考資料の図面にお示しましたとおり、この普通教室及び2ページ、3ページで平泉小学校の分の各教室への空調の設置ということですし、あと、4ページが長島小学校の分です。それから、5ページ、6ページが平泉中学校分の空調設置ということで、基本的には中学校の場合であれば各教室、仕切りがありますので、その部屋ごとへの設置ということになりますし、小学校であれば基本、教室ごととはなるとは思うんですが、その室内における台数は教室ごと、基本的にはそういった形になろうかと思いますが、いずれ、詳細設計これからですので、その中でなお精査していきたいというふうに考えております。

議長（佐藤孝悟君）

ほかにございませんか。

9番、佐々木雄一議員。

9番（佐々木雄一君）

佐々木です。

そうしますと、基本は教室ごとということですが、従前も長島小学校はオープンスペースだということ、その分どうするんだという部分ですが、そうしますと、そのオープンな部分を閉じるかどうかということは詳細設計が出てからということだと、補正も今後もそういう要求というか、予算が発生するということではないのですか。

議長（佐藤孝悟君）

千葉教育次長。

教育次長（千葉幸一君）

まさに詳細設計これからです。ただ、この補正予算事業、平成30年度の補正予算事業でござい

ますので、年度内までは補正が可能ですが、繰り越しになった場合には、平成30年度の補正というのはできないこととなりますので、その辺も見きわめながら精査していきたいというふうに考えております。

オープンスペースの部分については、詳細設計のところでさらに詰めていきたいというふうに考えております。

議長（佐藤孝悟君）

そのほかございませんか。

（「なし」の声あり）

議長（佐藤孝悟君）

なかったら進みます。

進んでよろしいですか。

（「進行」の声あり）

議長（佐藤孝悟君）

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（佐藤孝悟君）

討論なしと認めます。

これから議案第1号、平成30年度平泉町一般会計補正予算（第6号）を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（起立全員）

議長（佐藤孝悟君）

起立全員です。

したがって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

議長（佐藤孝悟君）

以上で、本定例会1月会議に付託された議案が議了しました。

閉議の宣言をします。

ご起立願います。

これをもって、平成31年平泉町議会定例会1月会議を閉じます。

ご苦労さまでした。

散会 午前10時25分

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

平泉町議会議長

署名議員

同